

質問事項		選択式回答	記述式回答
経済動向			
1-1	現在の経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(5月下旬から6月上旬)と比べて①良くなっているか、②悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。		<p>(川上村の状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川上村の経済状況は、8割農業に影響されると言われている。 ・野菜産業や観光は夏がピークであり、経済状況は春と比べれば良くなっている。 <p>(長野県の状況《日銀松本支店》)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共投資、設備投資は増加。個人消費は消費税引上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、消費マインドの改善を背景に、緩やかに回復しつつある。 ・生産は緩やかに回復しているほか、雇用・所得は、着実に改善している。
1-2	今後の経済のリスク要因について、300字以内でご記入ください。	—	<p>(川上村の状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短期的には野菜次第。長雨、ひょう害等もあり、今のところ数量・質とも芳しくない状況。 ・長期的には人口減。
景気回復の拡大に向けた取組			
2-1	安倍内閣の目指す、経済の好循環シナリオについて、ご意見があれば、300字以内でご記入ください。	—	<p>経済の好循環が全国津々浦々に波及することが重要であるが、農山村には届きにくいいため、国の目配りが必要である。</p>
2-2	<p>設備投資・企業収益、賃金・雇用、そして消費の拡大について、それぞれ進展しているとお考えになるか、「Yes」、「No」で選び、その理由及び今後の課題等を300字以内でご記入ください。</p> <p>①設備投資・企業収益の増加</p>		<p>(川上村の状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業関連の業種(野菜販売(卸)、農器具や農業用資材の販売、建設・鉄鋼業(農業用倉庫等)、運送業など)については受注があるため増加傾向。 <p>(長野県の状況《日銀松本支店》)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅投資は前年を下回ったが、設備投資は緩やかに増加している。

	質問事項	選択式回答	記述式回答
2-2	②賃金上昇・雇用拡大		<p>川上村の状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目立って拡大しているとは思えない。 ・そもそも雇用についても小規模。農業は家族経営的。 <p>(長野県の状況《長野財務事務所・長野労働局》)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業によりばらつきがあるものの、定期昇給や一時金増額で対応する企業が多く、中にはベースアップを行う企業も見られた。 ・長野県内、佐久管内の7月分の有効求人倍率は上昇傾向にあり、長野労働局は、4か月ぶりに雇用情勢の判断を上方修正した。
	③個人消費の拡大		<p>(川上村の状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それほど進展はしていない。村内のスーパーの売上も、前年比102%とほぼ前年並みとなっている。 <p>(長野県の状況《日銀松本支店》)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人消費は消費税引上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、消費マインドの改善を背景に、緩やかに回復しつつある。
2-3	<p>昨年、経済の好循環に向けて、政労使会議が立ち上がり、「経済の好循環実現に向けた取組」との文章がまとめられました。</p> <p>その中に記載されている4つの取組(賃金上昇、中小企業等支援、非正規雇用労働者の処遇改善、生産性向上・人材育成)について、取組が進んでいるとお考えになるか、「Yes」、「No」で選び、その理由及び今後の課題等を300字以内でご記入ください。</p>		<p>(川上村の状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市部と違い、どうしてもこのような取組みは遅れがちである。
	自由テーマ		
3	<p>その他、政府の政策課題等について、ご意見があれば、300字以内でご記入ください。</p>	—	<p>町村にとって農林漁業は重要な産業である。農林漁業は、食料の生産だけでなく、国土や環境保全など我が国の礎づくりにも貢献している。最近では、農林漁業や農山漁村の暮らしに関心を示す人が増えてきており、政府におかれては、こうした人々の田園回帰、移住、定住を後押しいただいて、農山漁村から日本を元気にし、都市と農山漁村が交流し、支え合う社会を目指していただきたい。</p>